

---

---

# 第15期会頭就任挨拶

---

---

【スローガン】

未来につなぐ小牧の持続的な発展をめざして

小牧商工会議所

会頭 社本光永

## 1. 就任に当たって

この度、梶本会頭はじめ選考委員会、そして皆様方のご推挙により、第15期小牧商工会議所会頭を務めさせていただくことになりました。大変な重責ですが、微力ながら全力を尽くす所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

梶本会頭におかれましては、小牧商工会議所の組織拡大に尽力され、地域経済の再生、振興、そして発展に向けて取り組んで来られた功績は非常に大きく、その献身的な努力に対して感謝と敬意を表します。

さて、昨今の国内外の情勢につきましては、皆様ご存じのとおり世界的な変動局面を迎えております。海外では米国のトランプ政権による関税引き上げ、米中間の貿易摩擦の深刻化、ロシアやイスラエルによる地政学リスクなどが、国内経済にも影響をたらしております。

また国内では、人口減による地方の過疎化、少子高齢化による年金等の国家財政危機がある中で、政局に不安定感が増してきております。また、材料費や人件費の高騰も続いており、中小・小規模事業者を取り巻く環境は厳しさを増しています。このような状況の中で、小牧商工会議所といたしましては、小牧市内の商工業者の皆さんの意見・要望に真摯に耳を傾け、課題に向かい合うことで、更なる小牧の発展につなげていきたいと考えております。

それでは以下に、第15期の活動方針を申し述べます。

## 2. 活動方針

**【スローガン】** 未来につなぐ小牧の持続的な発展をめざして

**【重点項目】**

1. 中小・小規模企業の主体的な付加価値経営をサポート
2. 新たな価値を共創し、未来につながる地域づくりの展開
3. 地域経済を支えていくための商工会議所機能の強化

## 3. 重点項目への具体的取り組み

### 1. 中小・小規模企業の主体的な付加価値経営をサポート

- (1) 経営発達支援計画と事業継続力強化支援計画に基づく伴走型経営支援の質を向上させる。
- (2) 中小・小規模事業者のための経営改善施策等を周知し、活用を推進する。
- (3) デジタル化と省人化への取り組みを推進し、業務の効率と生産性を向上させる。(こまき新産業振興センターと連携)
- (4) ビジネスマッチングや交流会等を活用し、販路拡大を推進する。

### 2. 新たな価値を共創し、未来につながる地域づくりの展開

- (1) 地域ブランドの魅力向上を図る事業を展開し、成長を促進する。
- (2) 産業フェスタを通して地域の企業と人をつなげ、企業価値の向上をはかる。
- (3) 地域振興事業を通して、販路拡大と新たな事業展開を促進する。
- (4) プレミアム商品券事業を発展させ、地域内事業者の活性化を促進する。
- (5) 未来に向けた経営をサポートし、環境に配慮した取り組みを促進する。

### 3. 地域経済を支えていくための商工会議所機能の強化

- (1) 持続的な経済発展に向けて、行政及び関連団体との連携を強化する。
- (2) 会員へのサービスを充実させて、組織強化につなげる。
- (3) デジタルツールを活用し、新たな情報発信を立ち上げる。
- (4) 会議所のBCPを整備し、災害発生時の事業継続力を高める。
- (5) 会議所内業務のデジタル化に取り組み、業務効率を向上させる。
- (6) 会議所の財政基盤を強化する。

## 4. 結 び

私は小牧商工会議所の会頭として、「熱と努力と誠意」を大切にしていきたいと思っています。

熱とは、決断力と実行力であり、何事も強い気持ちを持ってやり遂げること。努力とは、当たり前のことを大切に行い現状に満足せず、日々精進すること。誠意とは、人との繋がりを大切にし、素直な心と感謝の気持ちで社会に御恩を還すことです。この言葉を念頭に、皆様方から、多くのご意見やご提案をいただきながら、未来につなぐ小牧の持続的な発展に尽くしていく所存でございます。

皆様の変わらぬご支援と、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。